



2024年6月26日

各 位

会 社 名 山陽特殊製鋼株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮本 勝弘
(コード：5481、東証プライム)
問合せ先 総務部長 菅野 申一
(TEL. 079-235-6003)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等
(2024年3月31日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合(%) | | | 発行する株券が上場されている 金融商品取引所等 |
|----------|-----|------------|-------|--------|--|
| | | 直接保有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 日本製鉄株式会社 | 親会社 | 53.07% | 0.10% | 53.17% | 株式会社東京証券取引所プライム市場 株式会社名古屋証券取引所プレミアム市場 証券会員制法人福岡証券取引所 証券会員制法人札幌証券取引所 |

2. 親会社等の企業グループにおける位置付けその他の親会社等との関係

日本製鉄株式会社は、2024年3月31日現在において当社の議決権の53.17%(間接所有を含んだ議決権比率)を所有する親会社であります。

当社は、同社グループと共通の事業方針のもと緊密に連携し、同社および当社子会社である欧州特殊鋼メーカーOVAKOとの3社連携による相乗効果の発現を図っております。

人的関係につきましては、2024年6月26日現在において同社の常務執行役員1名が当社の取締役を兼務しているほか、同社およびそのグループ会社から8名の出向者を受け入れております。また、当社は同社およびそのグループ会社との間で鉄鋼製品の売買ならびに資金の借り入れ、預け入れ等の取引があります。

当社は、これら親会社グループとの関係において当社の自由な事業活動を阻害する制約はなく、経営の独立性は十分確保されていると考えております。

(役員の兼務状況)

(2024年6月26日現在)

| 役職 | 氏名 | 親会社等又は そのグループ企業での役職 | 就任理由 |
|--------------|-------|--|--|
| 取締役 (非常勤) | 園田 裕人 | 日本製鉄株式会社 常務執行役員厚板・建材事業部長、 棒線事業部長 | 日本製鉄株式会社で培われた豊富な経験と幅広い識見を生かし、当社の経営に対し指摘・助言をしていただくため。 |

(注) 当社の取締役12名のうち、親会社との兼務役員は上記1名であります。

3. 支配株主等との取引に関する事項

(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

| 種類 | 名称 | 所在地 | 資本金又は 出資金 (百万円) | 事業の内容 又は職業 | 議決権等の 所有(被所有) 割合(%) | 関連当事者との 関係 | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) |
|-----|----------|---------|-----------------------|---------------|------------------------------|--------------------|--------------------|-----------------|------------------|-----------------|
| 親会社 | 日本製鉄株式会社 | 東京都千代田区 | 419,799 | 鉄鋼製品等の製造、販売等 | (被所有) 直接 53.07 間接 0.10 | 資金の預け入れ 資金の借り入れ | 資金の預け入れ 資金の借り入れ | 8,404 18,000 | 関係会社預け金 短期借入金 | 4,810 18,000 |

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- (1) 資金の預け入れについては、CMS(キャッシュ・マネジメント・システム)による取引であり、取引金額は、期中の平均残高を記載しております。
(2) 資金の借り入れについては、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社との取引に際しては、取引条件が第三者との通常の取引条件と著しく相違せず、かつ当該取引の実施は当社の事業にも貢献することを十分に確認しております。

親会社と当社少数株主の間に利益相反が生じうる重要な取引・行為等については、取締役会はその都度、独立社外取締役全員で構成される「利益相反監督委員会」を設置して対象取引等の適否を審議・検討し、その結果を踏まえて取締役会で決定することとしております。

以上